

参考資料

1 策定経過

年月日	実施内容
令和元年度	
7月31日	◇第7回狭山市定例教育委員会会議 ・第3次狭山市教育振興基本計画策定方針について ・第6次狭山市生涯学習基本計画策定方針について ・第2次狭山市スポーツ推進計画策定方針について
2月25日～ 3月19日	◇アンケート調査の実施 ①一般市民（2,000件配付、862件回収、回収率43.1%） ②児童生徒（800件配付、390件回収、回収率48.8%） ③保護者（800件配付、377件回収、回収率47.1%） ④教職員等（600件配付、478件回収、回収率79.7%） ⑤関係団体・社会教育団体（96件配付、45件回収、回収率46.9%） ⑥スポーツ関係団体（330件配付、215件回収、回収率65.2%） ※②③は学校を通じての配付・回収を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休校措置が取られたことから、3月31日まで調査期間を延長。
令和2年度	
7月14日	◇第1回狭山市スポーツ推進審議会 ・第2次狭山市スポーツ推進計画の策定について
8月18日	◇第2回狭山市社会教育委員会議 ・第6次狭山市生涯学習基本計画の策定について
9月30日	◇第1回狭山市総合教育会議 ・教育に関する大綱及び第3次狭山市教育振興基本計画の策定について ◇第9回狭山市定例教育委員会会議 ・第3次狭山市教育振興基本計画策定方針の改訂について
10月21日	◇第1回第3次狭山市教育振興基本計画策定庁内検討委員会 （1）第3次狭山市教育振興基本計画策定方針について （2）アンケート調査概要について （3）第3次狭山市教育振興基本計画骨子（案）について
11月16日	◇第2回狭山市スポーツ推進審議会 ・第3次狭山市教育振興基本計画の策定について
11月17日	◇第3回狭山市社会教育委員会議 ・第3次狭山市教育振興基本計画の策定について
令和3年度	
6月17日～ 6月25日	◇第2回第3次狭山市教育振興基本計画策定庁内検討委員会【書面開催】 ・第3次狭山市教育振興基本計画（素案）について

6月18日～ 6月30日	◇第1回第3次狭山市教育振興基本計画策定市民検討委員会【書面開催】 ・第3次狭山市教育振興基本計画（素案）について
6月21日～ 7月2日	◇第1回スポーツ推進審議会【書面開催】 ・第3次狭山市教育振興基本計画（素案）について
6月22日～ 7月5日	◇第1回社会教育委員会議【書面開催】 ・第3次狭山市教育振興基本計画（素案）について
7月16日	◇第2回第3次狭山市教育振興基本計画策定市民検討委員会 ・第3次狭山市教育振興基本計画（素案）について
7月26日～ 7月30日	◇第3回第3次狭山市教育振興基本計画策定庁内検討委員会【書面開催】 ・第3次狭山市教育振興基本計画（素案）について
7月27日	◇第1回狭山市総合教育会議 ・教育に関する大綱及び第3次狭山市教育振興基本計画（素案）について
8月23日～ 9月13日	◇パブリックコメントの実施 計画素案に対する市民意見の公募（意見数：5名・19件）
9月28日	◇第9回狭山市定例教育委員会会議（付議） ・第3次狭山市教育振興基本計画について

※令和3年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、状況に応じて書面での会議を開催しました。

用語解説索引

◆A-Z

ESD..... 70, 81

Education for Sustainable Development の略で、環境、貧困、人権、平和、開発といった現代社会における様々な問題について、自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出し持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動のこと。

GIGAスクール構想

..... 60, 68, 75, 78, 95, 99, 100

GIGA とは Global and Innovation Gateway for All の略で、教育における ICT を基盤にした先端技術等の効果的な活用を目指し、1人1台情報端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想のこと。

ICT.....

6, 7, 45, 58, 59, 60, 63, 75, 77, 78, 95, 96, 99, 100, 105, 106, 108

Information and Communication Technology の略で、情報処理及び情報通信に関する技術の総称のこと。従来から使われている IT (Information Technology) に代わる言葉として使われているもの。

PDCAサイクル..... 60, 74, 75, 122

Plan (計画)、Do (実行)、Check (評価)、Act (改善) のサイクルを繰り返し行うことで、継続的な業務の改善を促す手法のこと。

PFI..... 91, 93

プライベート・ファイナンス・イニシアティブ (Private Finance Initiative) の略で、民間の

資金や専門的な技術・知識を活用して、公共施設などの整備と維持管理や運営を一体的に行う事業手法のこと。

SDGs..... 7, 81, 123

持続可能な開発目標、Sustainable Development Goals の略。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。

Society5.0..... 7, 58, 108

狩猟社会 (Society1.0)、農耕社会 (Society2.0)、工業社会 (Society3.0)、情報社会 (Society4.0) に続く、新たな社会を指すもので、仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会のこと。

◆あ行

アシスタントティーチャー..... 60, 74, 75

中学校において、チームティーチングによる授業の支援を行い、生徒に豊かでたくましい心を育み、積極的な生徒指導の充実を図るために配置している職員のこと。

アダプトプログラム..... 78

市民や企業が行政と役割分担を協議して合意を交わし、道路や河川など公共の場所の一定区間における美化活動を継続的に進める制度のことであり、学校では児童生徒が地域の環境美化等に取り組むこと。

インクルーシブ教育..... 61, 70, 83, 84

人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神

的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある子供と障害のない子供がともに学ぶ仕組みのこと。

英語活動支援員 74, 79
小学校の英語活動の授業を教員とともにチームティーチングで行う支援員のこと。

◆か行

学習支援事業 70, 76
児童生徒の学校外の学習時間の確保、学習指導の補完及び家庭学習の習慣化を支援する事業。中学生は平成28年度5月、小学生は令和元年6月から開始。

学童保育室 33, 62, 63, 71, 104
保護者が就労等により昼間家庭にいない世帯の児童を家庭の保護者に代わって保育することを目的とする施設。

学力向上ストラテジープラン 60, 74, 75
学校の学習面における課題に応じて、各学校が毎年、前年度の評価やそれを踏まえた学力向上を図るための具体的な目標及び取り組み等を示した計画のこと。

学校ICT 71, 99, 100
学校においてデジタルテレビやパソコン、電子黒板などのICT機器を導入、授業などで効果的な活用を図ること。

学校応援団 36, 48, 64, 69, 111, 112
学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについて、ボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織のこと。

学校関係者評価 103
学校が行った学校の自己評価の結果について、保護者、地域住民等の学校関係者が評価を行うこと。

学校支援ボランティアセンター
..... 36, 48, 64, 111, 112
学校支援業務に関する情報の集約と発信、学校からの支援要請に基づくボランティアの派遣や調整などを行う組織のこと。

学校評議員制度 102, 103
保護者や地域住民の意向を学校運営に反映させるため、地域の住民や関係機関の職員などを評議員として委嘱し、開かれた学校づくりを推進する制度。

家庭教育学級 36, 47, 63, 109
家庭における教育力向上のため、幼稚園や認定こども園の保護者会、小中学校 PTA が主体的に行う、家庭教育に関する学習活動のこと。

家庭教育合同研修会 47, 109
学校・家庭・地域社会の連携を深め、地域ぐるみの教育の推進と家庭における教育力の向上を図るために、狭山市内の学校（PTA）を4ブロックに分けて開催する研修会。

キャリアパスポート 77, 78
児童生徒がキャリア教育について、自らの学習状況や自身の変容、成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのこと。

教育課程特例校 79
国が示した枠を超えて、特別な教育課程のもと教育活動を展開することを指定された学

校または市町村のこと、本市は平成 21 年に指定された。

言語能力 78

新学習指導要領で重視する、児童生徒が「生きる力」を育むために必要な、他者、社会、自然・環境と関わるために必要な言語に関する総合的な力。

校務支援システム 100

学校情報ネットワークをとおして、小・中学校における教職員の校務を支援するコンピューターシステムのこと。

合理的配慮 61, 83

障害があるために、その場に参加できなかったり、サービスの享受がなされない場合に、障害者の社会参加に対する機会の保障を確保するために行う調整や変更のこと。

コミュニティ・スクール... 33, 62, 69, 102, 103

教育委員会から任命された保護者や地域住民などで組織する学校運営協議会において、学校運営の基本方針を承認したり、学校の教育活動に意見を述べたりすることにより、地域が協働して学校を運営する仕組みのこと。

◆さ行

狹山市学力向上“茶レンジ・プラン”

..... 75, 95, 96

児童生徒の基礎的・基本的知識・技能の定着や活用力、及び児童生徒の主体的な学習態度を育成するため、授業についての提言や方法。

狹山市立小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針..... 33, 62, 101

小・中学校の規模と配置の適正化を図るうえでの基本的な考え方とその進め方を取りま

とめたもの(平成 19 年 9 月策定・平成 30 年 3 月改定)。

持続可能な社会 7, 58, 68, 77, 81

有限な地球資源の中で、環境負荷を最小にとどめ、資源の循環を図りながら、地球生態系を維持できる社会のこと。

市民交流促進総合ポータルサイト「さやまルシェ」 45, 63, 105, 106, 111

市の公式ホームページとは別に、地域に特化した行政情報と民間情報を一か所に集約し、自宅のパソコンや携帯電話から同時に閲覧でき、市民側からの情報提供なども可能な双方向性を持ったシステムのこと。

社会科副読本「さやま」 79

児童(3、4 年生)が郷土狹山について学習するための本市独自の教材のこと。

ジュニアリーダー養成講習 47

ジュニアリーダー(子ども会における年少指導者)として、必要な知識や技術を習得し、青少年の健全な育成を図り、地域の活性化と社会に貢献できる人材の養成を目的とした講習のこと。

小1プロブレム 97

小学校へ入学したばかりの 1 年生が、集団行動が取れない、授業中、椅子に座ってられないなど、小学校の生活になかなか馴染めない状態が数カ月継続する状態のこと。

生涯学習情報検索システム 111

市民交流促進総合ポータルサイト「さやまルシェ」内で、サークルの活動内容や狹山市生涯学習ボランティアの情報など、生涯学習に役立つ情報を検索できるシステムのこと。

情報セキュリティ.....95, 96
情報の機密性、完全性及び可用性を維持することを指し、いつでも便利に情報を収集できる利便性があり、その情報の機密が守られていて、信頼性が同時に確保されていること。

人権感覚育成プログラム.....31, 85, 87
児童生徒の主体的な学習活動を促す参加体験型の人権学習プログラムのこと。

人権教育研修会.....87, 108
学校教育・社会教育・社会福祉の関係者を対象に、同和問題をはじめとする様々な人権問題を自分の課題として捉え、積極的に解決して行く意欲と姿勢を養うことを目的とする研修会。

人権教育実践研究会.....87, 108
学校教育及び社会教育の人権教育の現状を知り、それぞれの分野で人権教育を実践に活かしていくための研究会。

人権教育推進協議会.....108
狭山市における人権教育の推進を図り、人権意識の高揚と明るい社会づくりに寄与することを目的とする協議会。

人生 100 年時代.....8, 67
多くの人が 100 年以上生きることが当たり前となる時代。海外の研究によれば、2007 年に日本で生まれた子供については、107 歳まで生きる確率が 50%もある。

スクールガードリーダー.....102, 103
教育委員会から委嘱され、学校の防犯体制及び学校安全ボランティア（スクールガード）の活動に対して指導を行う警察OBなどの専門家のこと。

スクール・サポート・スタッフ.....33, 62, 96
学習プリント等の印刷を行う等、教師が児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、教師の負担軽減を図るために配置した職員のこと。

性的マイノリティ.....87
身体の性別と性自認（性別に関する自己意識のこと）が一致しない者や、性的指向が同性や両方の性に向かう者などの性的少数者。セクシュアルマイノリティとも言う。

総合型地域スポーツクラブ.....113, 114, 115
学校体育施設や公共体育施設などを拠点とし、多種目・多世代・多志向で構成し、地域住民が主体となって運営する形態のスポーツクラブ。

◆た行

体力向上ストラテジープラン.....56, 91, 92
体力向上に関する課題に応じて、各学校が毎年、本年度と翌年度の体力向上を図るための具体的な目標や方策を示した計画のこと。

地域学校協働活動
.....64, 102, 103, 111, 112
地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のこと。

地域防犯ネットワーク(アポック).....102, 103
自治会、学校、PTA、子ども 110 番の家、交番などが連携し、犯罪に対する情報を共有し、地域における自主的な防犯活動を行う組織

のこと。

通級指導教室 83, 84
特別な教育的支援が必要な児童生徒が、週 1～2 日、特別な教育課程のもと個に応じた適切な学習をする教室。

適応指導教室 61, 88, 89
教育センター内に設置されている、不登校児童生徒の社会的な自立や学校復帰を支援する教室。

◆な行

日本語指導員 77, 79
帰国・外国人児童生徒の日本語能力の向上や、学校が保護者と面談をするときに支援をする職員。

◆は行

プログラミング教育
..... 28, 29, 60, 68, 70, 77, 78
子供たちに、コンピュータに意図した処理を行うように指示することができるということを体験させながら、将来どのような職業に就くとしても、時代を超えて普遍的に求められる力としての「プログラミング的な思考」等を育成すること。

◆や行

ユニバーサルデザイン 75, 83, 118
障害の有無、年齢、性別などに関係なく、全ての人が利用しやすいようにはじめからバリアがない製品・建物・環境などを作ろうとする考え方のこと。

幼稚園教育要領 9, 82
平成 20 年 3 月に公示された幼稚園教育の目標や内容などを示した要領で平成 21 年度から全面実施した。

◆ら行

ライフステージ 55, 107
乳幼児期、青少年期、成人期、高齢期など、人の一生を様々な段階で区分したもの。

レファレンスサービス 46, 86
利用者からの資料や情報の求めに応じ、資料検索の支援や資料提供を行うサービスのこと。

◆わ行

わくわく支援員 62, 74, 75
小学校において、より行き届いた教育の展開と多様な児童への行動に対応するため、担任とともに教科指導、不登校傾向への児童への支援等を行う職員のこと。

第3次 狭山市教育振興基本計画

発 行 令和3年9月
狭山市・狭山市教育委員会

連絡先 狭山市教育委員会生涯学習部教育総務課
〒350-1380 狭山市入間川1丁目23番5号
T e l 04-2953-1111（代）
F a x 04-2954-8671
E-mail kyoiksom@city.sayama.saitama.jp
ホームページ <https://www.city.sayama.saitama.jp/>